第8回横浜トリエンナーレ「野草:いま、ここで生きてる」

○チケット情報 18歳以下または高校生以下無料!

券種 対象	一般	横浜市民	学生 (19 歳以上)
「野草:いま、ここで生きてる」 鑑賞券 横浜美術館/旧第一銀行横浜支店/ BankART KAIKO の3会場に入場可能(別日程も可)	2,300円 (前売:2,200円)	2,100円 (前売:2,000円)	1,200円
セット券 鑑賞券とBankART Life7」 「黄金町バザール 2024」のパスポートが セットになったチケット	3,300円 (前売:3,200円)	3,100円 (前売:3,000円)	2,000円
フリーパス すべての会場に何度でも入場できます (取扱場所は横浜美術館のみ)	5,300円	5,100円	3,000円

- ●横浜市にお住まいの方はお得な価格でチケットをご購入できます。チケット購入の際に居住を証明するものを確認させていただきます。
- ●学生チケットをお持ちの方は、各会場で在学を証明する書類(学生証等)を提示してください。
- ●鑑賞券、セット券を購入済の方でもフリーパスへのアップグレードが可能です。差額分を横浜美術館会場チケット窓口にてお支払いください。
- ●障がい者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料です。

◎チケット購入方法

オンラインチケット

→QRコードもしくは公式WEBサイトにアクセスしてください。

チケット取扱場所

→横浜美術館[3/15(金)から]、BankART Station、 黄金町バザールインフォメーション ほか

*で注意・

- ●前売期間[3/14(木)まで]:横浜美術館は3/14(木)まで休館のため、前売は取り扱っていません。
- ●会期中[3/15(金) 6/9(日)]:「旧第一銀行横浜支店」「BankART KAIKO」会場ではチケットは 購入できません。
- ●フリーパス:取扱場所は、横浜美術館のみです。前売、オンラインチケットはありません。

◎開催概要

会期:2024年3月15日(金)-6月9日(日)

開場日数:78日間

休場日:毎週木曜日(4月4日、5月2日、6月6日を除く)

開場時間:10:00-18:00 *6/6(木)-6/9(日)は20:00まで開場 *入場は閉場の30分前まで

会場:

横浜美術館(横浜市西区みなとみらい3-4-1)

旧第一銀行横浜支店(横浜市中区本町6-50-1)

BankART KAIKO (横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK & WHITE 1F) クイーンズスクエア横浜 (横浜市西区みなとみらい2-3 クイーンズスクエア横浜2Fクイーンモール) 元町・中華街駅連絡通路(「元町・中華街駅」中華街・山下公園改札1番出口方面)

主催·横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、NHK、

朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

連携拠点:BankART1929、黄金町エリアマネジメントセンター、象の鼻テラス、急な坂スタジオ

支援:文化庁(国際的なイベントにおけるアートの国際発信事業)

後援:外務省、神奈川県、神奈川新聞社、tvk (テレビ神奈川)

功成:オフィス・フォー・コンテンポラリー・アート・ノルウェー、ブリティッシュ・カウンシル、

オランダ王国大使館、ゲーテ・インスティトゥート東京、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ協賛:日産自動車株式会社、株式会社野村総合研究所、NTT東日本、

三井不動産グループ、三菱地所グループ、

株式会社JVCケンウッド、スターツグループ、株式会社髙島屋 横浜店、

ぴあ株式会社、株式会社横浜銀行、

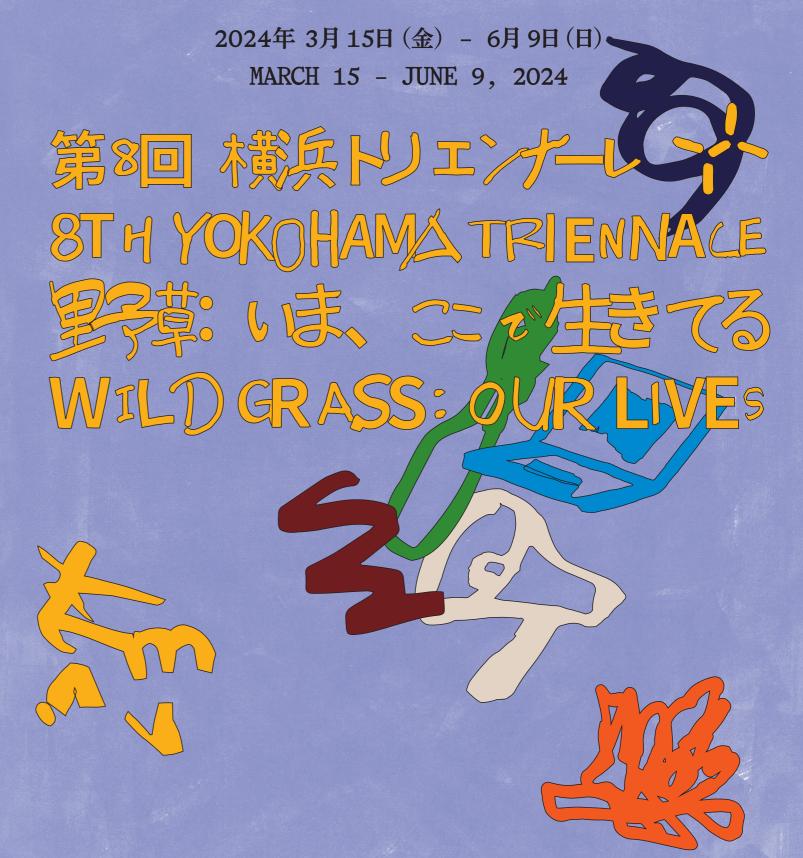
上野トランステック株式会社、川本工業株式会社、株式会社キタムラ、株式会社崎陽軒、 クイーンズスクエア横浜、株式会社 サカタのタネ、横浜信用金庫、株式会社ルミネニュウマン横浜 協力:京浜急行電鉄株式会社、住友不動産株式会社、相鉄グループ、株式会社大和地所、 Peatix Japan株式会社、東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社、横浜アイランドタワー、 横浜高連鉄道株式会社



各種交通機関の一日乗車券やマリンタワーセット券など市内で利用できる お得なチケットもあります。詳しくは公式WEBサイトをご覧ください。

ハローダイヤル 050-5541-8600 (9:00-20:00) https://www.yokohamatriennale.jp/





横浜美術館、旧第一銀行横浜支店、BankART KAIKO、 クイーンズスクエア横浜、元町・中華街駅連絡通路

Yokohama Museum of Art, Former Daiichi Bank Yokohama Branch,
BankART KAIKO, Queen's Square YOKOHAMA,
Motomachi-Chūkagai Station Accessway

第四様条ドリエナートで

環境破壊や戦争、経済格差や不寛容――わたしたちの世界はこんにち多くの問題を抱えています。

第8回横浜トリエンナーレ「野草:いま、ここで生きてる」は、野の草のようにもろく無防備でありながら、

しかしこうした状況をたくましく生き抜こうとするひとりひとりの姿に目を向けます。

アーティスティック・ディレクターであるりウ・ディン(劉鼎)とキャロル・インホワ・ルー(盧迎華)が世界中から選んだ作品は、メイン会場となる横浜美術館の他、港近くの歴史的建造物や横浜中華街に展示されます。

横浜駅から山手地区におよぶ広いエリアでは、「アートもりもり!」と称し、「野草」の統一テーマのもと、

文化・芸術活動拠点で多彩な展示やプログラムが展開されます。

海と山、新しいまちと歴史あるまち。さまざまな横浜の素顔に触れながら、アート作品と対話し、今の世界のその先に

きっとあるはずの希望をともに見つける――そんな時間をゆっくりと過ごしていただきたいと願っています。













アート もりもり!

横浜トリエンナーレの開催期間中、一緒に楽しめるアート・プログラム

Bank ART Life**7** 「UrbanNesting: 再び都市に棲む」 会場:BankART Station他周辺各所 主催:BankART19



「Rooftop Paradise」BankART Life II(2008

黄金町バザール2024

一世界のすべてがアートでできているわけではない一会場:京急線日ノ出町駅・黄金町駅間の高架下スタジオ/周辺のスタジオ/所み

主催:特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター、 初書・ロノ出版電音浄金化推准協議会



hoto: Yasuyuki Kasagi

石内 都

「絹の夢—silk threaded memories」 会場:みなとみらい線馬車道駅コンコース

主催:BankART1929、横浜トリエンナーレ組織委員会



©Ishiuchi Miyako「絹の夢」 Courtesy of The Third Gallery Aya

ポート・ジャーニー・プロジェクト "SEVEN SEEDS"展



Photo: Ryusuke Ohno / @Arts Commission Yokoham:

創造都市横浜20周年記念 横浜クリエイティブ C00P

会場:BankART KAIKOショップエリア

主催:クリエイティブネットワーク、横浜トリエンナーレ組織委員会

